

アメリカ合衆国

ブレンダ・ウォーカー・プリュドム RID次期会長

合衆国の通訳者の主要な課題

合衆国の通訳者たちは、今なお VRS（ビデオリレーサービス）産業の出現と政府によって定められて種々の規制による波及効果に影響を受けている。VRS の企業に支払われる料金は引き下げられており、その結果、手話通訳者が VRS の労働条件に対して懸念を持ち職を失うこととなっている。加えて、VRS での業務を行えば、国家資格を有する通訳者が職業上の行動規範と抵触するかもしれないという懸念が生じている。

様々な場面での CDI（有資格のろうの通訳者）の利用は不可欠であると理解することは雇用する事業体の継続する課題である。

ろうの利用者のコミュニケーション手段が独特で、聴者の通訳者が十分に通訳できない場合は通訳チームに CDI が配置されるべきである。

- ・通訳者の雇用機会は要求内容の転換により変化してきた。地域や教育の場面での通訳は、今なお需要はあるものの、VRS の料金との競合に問題を抱えている。
- ・通訳者は自分の業務内容での安定を得ようと努力している。健康と安全そして収入を維持しようと努力している。
- ・経済は大多数のアメリカ人にとって課題となっている。通訳者や RID もこの影響から逃れることはできない。
- ・2012年6月30日から、国家資格を得ようとする聴者の受験者は、実技試験を受ける際に少なくとも学士号が必要である。ろう者の受験者は少なくとも準学士号が必要である。
- ・通訳者は各州での登録に必要とされる最低限の資格を満たさなければならない
- ・通訳者は常に多種多様な一般市民に対して手話通訳者の役割について教えなければならない

RID の主要な成果

- ・RID のすべてのレベルでろう者が関われることを保証するためのろう諮問委員会の設立

- ・政府関連業務プログラム（GAP）を開始し、通訳という職業に影響を与える地域、州、連邦のレベル（連邦通信委員会、労働省、教育省、連邦緊急事態管理局、一般会計検査院、司法省、議会のメンバー）での活動を監視し、諸規則に関して通訳者の視点で意見を述べ、当事者と協力する。
- ・RID 委員会の構成を見直し、多様性委員会や監査委員会のような新しい委員会を含むよう機構を改めた。
- ・2009 年の RID 全国会議で提案の通り、緊急災害時最善実践を改訂した
- ・教育場面における通訳 K-12 と遠隔地ビデオ通訳の 2 冊の実技に関する論文を発行
- ・会議資料であるなしに関わらず RID の出版物や資料を検討するための通訳（翻訳）の作業グループを設立し、スペイン語通訳での方法や優先事項について協議。
- ・地域に還元するプログラムとして RID ケアを開始。1) RID 出版局の発行した書籍をイリノイ指文字コンテスト、西オタワ公立学校、アメリカのための本、ガーナのケープコーストろう学校、CSUN のインディアナろう学校とろう教育家族計画に寄贈。2) 地震や他の理由で避難生活をしているハイチの人たちに送るため慈善古着市を開催、3) 9・11 サービスと追憶の日にボランティアグループを調整
- ・現在の資格制度について調査し、精神測定的にみて正しくて実行可能であり実用的で支持できる別の取り組み方があるかどうかを決めるために、NIC 作業特別委員会を開始した。この特別委員会は、通訳者が持つ通訳場面での様々な義務を分析し、将来の NIC の試験に関しての青写真として使われるべき高度で洗練された満足のゆく業務内容の素案を作製した。
- ・現行の試験制度や懸案事項を調査し、次の段階でも、この分野での現行の基準が反映できるように CDI 作業特別委員会を設立した。
- ・すべての聴の通訳者に対して、少なくとも準学士の資格が必要という新しい教育要件を施行した。
- ・2011 年の RID 大会は 7 月 17 日～22 日、アトランタで開催予定であり、2000 人以上の参加者が見込まれる
- ・フェイスブック、ツイッター、ユーチューブといった確固としたソーシャルメディアを作製。RID のフェイスブックには 11300 人以上のフォロワーがいる。
- ・RID 出版局の新刊は「チーム通訳：協力と相互依存」（ジャック・ホザ博士）
- ・RID VIEWS が 2010 年 APEX 優秀出版賞を受賞
- ・RID、NAD(ろうあ協会)や他の関係団体との協力共同関係の継続
- ・会員数は増加し続ける

WASLI による支援

WASLI は、世界的な規模で手話通訳という職業を向上させ続ける。内容は、通訳者協会がまだ設立されていない国々に協会が設立できるような支援、情報センターとして各国の通訳者へ情報を提供して既存する各国の協会を支援、また、交流と情報交換のためのフォーラムを開催である。各国に新しく協会が設立され、また、この職業に対して新たな課題や状況が発生している中、このような貢献は計り知れないものである。

WASLI に対する支援

全米登録手話通訳者協会 (RID) はインターネット上に多くの情報を揚げ、通訳の分野で熟達し知識を有する個人からなる会員組織である。RID は、個々の RID 会員と同様、他組織への支援の提供が可能である。RID は、アメリカの通訳者協会、全米ろう者協会、全米ろう黒人擁護協会や他の主要な関係団体との共同作業に関わる様々な情報を共有している。